

まちづくり市民会議の開催状況 第 26 条

関市のまちづくり施策について、市民が自ら考える「関市まちづくり市民会議」の委員を募集し、“日本一しあわせなまち、関市”を市民の手でつくるため、関市の課題を見つけ、その解決方法をみんなで考える。

〔活動内容〕

- ・ 関市の課題を見つけ出します。（検討テーマの決定）
 - ・ 課題を解決する方法を考えます。（政策検討）
 - ・ 報告書を作成し、発表します。（政策提言）
- ※ ワークショップを中心とした活動です。

〔活動期間〕

第 4 期 平成 27 年 10 月から平成 28 年 8 月まで 毎月 1 回
（毎月第 3 土曜日、10:00～12:00、市役所会議室等）

〔委員〕

満 18 歳以上で、関市在住在勤又は関市に通学する方
第 4 期は 20 名（継続委員 10 名、新規 10 名）

< 3 つのお楽しみポイント >

- ・ あなたのアイデアが“関市のまちづくり”の施策になるチャンス！
- ・ 市長との意見交換会を開催します。
- ・ 新しい友達、つながりができます。

第 4 期部会のテーマ

- A 部会「関市の観光地巡回バスを考える」
- B 部会「保護者が安心して働ける環境づくり」
- C 部会「若者に関の魅力を知ってもらう」

【第 1 期】 提案 10 → 採用 3

提 案 名	「親子読書コンクール」
概 要	夏休みに、親子で読書をし、その本の感想を親子で共有します。そして親子読書の様子を発表するコンクールの開催を提案します。
実施状況	平成 25 年 8 月 27 日に「ファミリー読書発表会」を開催しました。学校等から推薦のあった家族（3～4 組）の発表、図書館教育推進校の指定を受けている学校の発表、市立図書館の取組についての発表をしました。今年度は 8 月 27 日（木）に開催します。（学校教育課）

提 案 名	「学校のHPの改革」
概 要	学校への理解者を増やし、自校の教育活動をより活発化するためには、まず、学校が生きた情報を出し続けることが必要であり、そのために、教師とPTA、子どもたちが力を合わせて学校のホームページを作成することを提案します。
実施状況	HP運営について、新しい情報を容易にかつ迅速に掲載できるように、平成26年度に、市内30校が基本的に同じフォームになるHPの作成をしました。 (学校教育課)

提 案 名	「関シティバス・デマンドバスの導入」
概 要	利用者の移動目的に合った地域公共交通を提供するため、デマンドバスの導入を提案します。
実施状況	現在4地域（富野、田原、迫間、向山）で導入している簡易型デマンド運行バスは、10人から15人乗りのワゴンを利用し予約に応じた運行を行っております。現在、定時定路線で運行している関シティバスの中で、わかくさ・下有知東線、下有知西線、小瀬線については、関市のバス運行評価において運行形態の見直しを行うという結果が出ました。それを受けて上記3路線の運行エリアにタクシー車両を利用したデマンド運行を今年度導入しました。（市民協働課）

【第2期】 提案12→採用 2

提 案 名	「市長、部長インターンシップ」
概 要	関市内の若者に、関市長、部長へインターンシップする事業を提案します。
実施状況	提案された内容を実施可能な形にするため、募集人員、期間、交通費について一部修正させていただき、今年度実施予定です。活動報告会については、まちづくり市民会議のみなさんが主体となって開催を検討していただきたい。（職員課）

提 案 名	「学生による投票率アップチームを結成」
概 要	若者の投票率を上げるために、学生による学生に向けた投票率アップを訴える広報を考える事業を提案します。
実施状況	平成26年度、学生を公募し、学生による啓発グループ「ikomai プロジェクト」を結成しました。成人式や関まつりで投票率アップのための啓発活動を行いました。（総務管財課）

【第3期】 提案 9→採用 0